



2022年 9月15日 第162号
NPO 法人町田市学童保育クラブの会
所在地 町田市中町 1-19-5
大貫ビル 202
電話 042-794-7235
広報担当 発行

防災対策について

万が一の事態に備えて子どもたちが安全に避難できるよう、学童クラブでは防災・防犯対策として、以下の取り組みを行っています。

法人の取り組み

- 全クラブに防火・防災管理者を配置し、消防計画をもとに適切な訓練等を行うこと
- 火災防止のため、チェックリストを基に毎日、点検を行うこと
- 法定の消防設備保守点検が義務付けられている施設は、年2回点検を受けること
- 職員教育として警察署、消防署職員による訓練をそれぞれ年1回、実施すること
- 町田市の土砂災害・洪水ハザードマップで危険箇所となっているクラブは1学期に訓練を実施すること
- 放課後子ども教室（まちとも）を運営する運営協議会と合同の避難訓練を企画提案し実施すること



各クラブの取り組み

- 消防計画を立て毎月様々な場面や状況を想定しながら実践的な避難訓練の実施
- 警察署（不審者訓練）、消防署職員による講話の実施（移動消防教室・起震車体験）
- 放課後子ども教室（まちとも）と合同の避難訓練の実施

鶴川学童保育クラブ
まちともとの合同避難訓練の様子

子ども達や職員が、合同避難訓練や警察署・消防署職員の方から防犯・防災の話聞くことで、日頃からの訓練の大切さを知ってもらえる機会としています。いざという時に自分の身をしっかりと守れるように、訓練を大事にしていきたいと思います。



正会員・賛助会員募集

会員を募集しております。当法人にご賛同いただける方は、法人事務局までご連絡ください。

個人正会員 一口3000円以上

個人賛助会員 一口1000円

問い合わせ先：042-794-7235（法人事務局）

目次

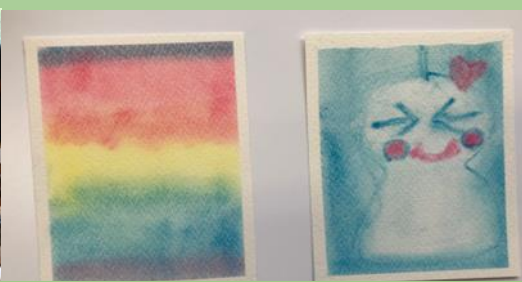
- 1面：防災対策
- 2面：ボランティア受け入れ
- 3面：こだわりのお弁当レシピ紹介
ペスカドーラの選手来訪の様子
- 4面：学童児の投稿コーナー・支援員の子ども時代

ボランティア受け入れ

当法人では、感染症対策を行いながら、ボランティアの受け入れを行っています。
夏休み期間中は、町田市社会福祉協議会の『夏ボラ』を利用し、受け入れを行いました。
今回は、パステル工作のボランティア受け入れとお話会のボランティア受け入れについて紹介します。
なお、現在もボランティアの募集を行っています。興味のある方は、最寄りの学童クラブにお問い合わせいただくか、当法人ホームページよりお問い合わせ下さい。

高ヶ坂けやき学童保育クラブ

昨年に引き続き、5月19日にボランティアの北島さんを迎えてパステル工作（ハガキ作り）を行いました。綿や除菌ウェットシートを使って優しい色合いを作り出し、季節に合ったイラストを考えながら作成していました。「楽しかった」「次はいつ来るの?」「私もやりたい」と次回のパステル工作の日を心待ちにしている子どもたちでした。



鶴川学童保育クラブ

6月22日に今年度初めてとなる、お話会を行いました。
『花てまり』というボランティアの方が鶴川学童保育クラブに来所し、手作りの紙芝居でお話をしてくれました。紙芝居は、子どもたちが分かりやすいように、花てまりの方がオリジナルで作られたものだそうです。今回は『鶴川のつる』、『カワセミ』についてのお話を聞きました。いつもとは違う紙芝居に、子どもたちは興味津々です。鶴川の地域に合わせた内容の紙芝居が用意されていて、今後もどんなお話が聞けるのか楽しみです。



わんぱく学童保育クラブ

子どもたちに戦争について知ってもらいたいということで、終戦記念日翌日の8月16日に、語り部『たけのこ』の水速さんに来ていただきました。水速さんが自身の戦争体験を描いた紙芝居『大阪大空襲と学童疎開』を見せながら、当時の様子を語りました。焼夷弾によって町が燃えている様子や原爆によってどういったことが起きたのか等の話を子どもたちは真剣に聞いていました。

水速さんからの「学童疎開って何かわかる?」という質問には、高学年の子どもが「田舎がある人はそこに避難をすること。(田舎が)なければ集団で田舎に行くこと」としっかりと答えている様子がありました。子どもたちが戦争を体験した方から直接お話を聞き、知ることのできる貴重な機会となりました。



こだわりのお弁当レシピ紹介



ハンバーガー 作り方

<材料>

- ①ひき肉 100g・塩コショウ少々・刻み野菜(ピーマン、玉ねぎ、マッシュルーム)各10g・にんにくペースト2g
- ②レタス1枚
- ③ケチャップ、マヨネーズ 各小さじ1
- ④チーズ1枚
- ⑤パンズ

<作り方>

- (1) ①をボウルに入れ全部混ぜて、パティーターを作る。パティーターをフライパンで焼き色がつくまで焼き、オーブン200℃で15分いれます。
- (2) ⑤の下の面に③を塗り、レタス・パティーター・チーズの順番でおきます。

☆こだわりポイント☆

パティーターの中に刻み野菜がいっぱい入ってます。お店に出てくるようなものなので、子どもも喜んで食べます。

南大谷学童保育クラブ 保護者



ペスカドーラの選手 来訪の様子

6月13日(月)に日本のフットサルリーグ(Fリーグ)に所属するペスカドーラ町田の雲切啓太選手が、成瀬中央あおぞらクラブにご来訪くださいました。雲切啓太選手は成瀬中央小学校出身、2年前に南大谷学童保育クラブで夏休みに勤務されていました。18日(土)にFリーグが開幕することや、フットサルとは何か子どもたちにクイズを出しながら教えてくださいました。お話のあと、子どもたちと一緒に校庭でサッカーをしてくださいました。実際に選手と一緒にサッカーができ、子どもたちはとても喜んでいました。



学童児の 投稿コーナー



今年度は 13 クラブの子どもたちによる学童クラブでの様子をイラストやつぶやき、クイズ、詩などを通して伝えていきます。

また、支援員による子ども時代のエピソードも掲載しています。

子どもたちの思いとともに楽しみください。



せんりゅう

うれしいな
ルービックキューブ
目取速友
大蔵 五年

大蔵学童保育クラブ

あつても
げんきいばいに
あそぶんだ
大蔵クラブ 五年

クイズ

クイズ①

“シミ”と言っても汚れじゃないよ。しんせんなさかなでできている“シミ”ってなあに？



(どろん子クラブ 4年生)

クイズ②

おみせのマスターに、からいかどうかきいてからかう、ちょうみりょうってなあに？

(どろん子クラブ 4年生)



どろん子学童保育クラブ

支援員の子ども時代

小学生の時からとにかく運動が好きな子どもでした。中休みの時間になるとボールを持って校庭へ飛び出し、キックベースでよく遊んでいました。放課後になると、家で宿題を済ませてから学校に戻って校庭で友達と汗だくになるまで遊んでいました。気付けば辺りは暗くなり、家に帰る時間となってもあそびをやめたくない気持ちがあったことを覚えています。

習い事は水泳・習字・ラグビーをやっていました。

特にラグビーは周りで習っている子はいなく、日曜日に父が車で1時間程かかるスクールまで送ってくれました。

小学校時代は周りに比べ背が小さく、小学校卒業時でも138cm程しかありませんでした。試合では基本的に自分より背が高い子が多い中で、果敢にぶつかったり、また飛ばされたりと、親目線からすればヒヤヒヤするようなそんな時代を過ごしました。

子ども時代で得たことは大人になっても大事な財産になっていると感じます。子ども時代を楽しく豊かにできるよう、学童保育クラブで一緒に過ごしていければと思います。



つくし野学童保育クラブ 小野